



日本共産党平戸市議会議員

山崎かずひろの市議会だより

2017年1月

ご意見・ご相談をお知らせください
山崎市議は当選以来、毎回の市議会で一般質問を行い、「山崎かずひろの市議会だより」として配布しています。日本共産党や山崎市議へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。
なお、山崎市議の「ブログ」「ツイッター」をご覧ください。週2、3回更新しています。

ブログ「平戸日誌」 検索

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

高すぎる国保税のさらなる値上げに反対！

市が来年度2割値上げを計画

12月の市議会で、市が来年度から国保税をおよそ2割上げることを計画していることが明らかになりました。理由は「国保基金が少なくなった」ということです。国保基金は過去に市民のみなさんが納めた国保税が残り、積み立てたものです。言わば、貯金です。その貯金が少なくなったので、国保税を上げる、というものです。

今でも、高すぎて払えず、差し押さえ多発、一般会計からの繰り入れで、値上げ中止を

平戸市の国保加入は約6千世帯、1万人です。今でも、「高すぎて払えない」「滞納したら、保険証をとられ、病院に行けない」という声をよく聞きます。市税滞納による年金や給与などの差し押さえも毎年1千件前後です。その中には、国保税滞納による差し押さえが多く含まれています。

山崎市議にも、「振り込まれた児童扶養手当を差し押さえられた」という一人親の女性からの相談や「生命保険を差し押さえられた」という男性からの相談などが寄せられています。国保会計が苦しくなった大きな原因は、国にあります。かつて自治体国保への補助の割合は50%でしたが、半分に減らされました。しかし、国が悪政を行うときこそ、自治体は住民の暮らしを守るために努めなければなりません。各地の自治体が



3月の市議会で、市長・副市長・教育長の給与・ボーナスと、市議のボーナスを上げる議案が可決され、ただちに実施されました。12月市議会でも、市長・副市長・教育長と市議のボーナスを上げる議案が可決され、12月支給のボーナスから実施されました。市長は9万3千円上げて、給与・ボーナス合計で年間1、273万円に、市議は3万7千円上げて、年間513万円になりました。

市長など市3役と市議のボーナスを引き上げ

3月市議会につづき、12月市議会でも

山崎市議は反対討論を行いました。反対討論を行わずに、反対した市議が1人。他の市議は賛成でした。賛成討論は誰も行いませんでした。3月市議会と同じです。市議会と議案を提出した黒田市長に対して、市民のみなさんから「市民の暮らしが大変なのだから、市民の暮らしを上げるのではなく、下げるべきだ」と怒りの声が上がっています。討論が山崎市議ひとり、ということも市議会のあり方と

来年度だけではない国保税の値上げ

国は自治体国保への補助を増やすつもりはありません。市が、一般会計からの繰り入れを行わなければ、高齢化や人口減少がつづく状況では、さらなる値上げが必要になります。山崎市議の問い合わせに対して、担当の市民福祉部は「1年おきくらいの値上げになるのではないかと答えました。」

一般会計から国保会計への繰り入れを行って値上げをおさえています。県内では長崎市などです。山崎市議は「一般会計からの繰り入れで国保税を下げる」ことを、いつか求めてきました。平戸市でも税金の使い方を改めさせましょう。

「箱物・道路から暮らし優先」に改めることで、繰り入れは出来ます。オランダ商館、未来創造館（図書館と北部公民館）など、そして今度はレストハウス。こうした税金の使い方を改めさせましょう。

市3役と市議の年収（単位：円）

	給与	ボーナス	合計
市長	9,708,000	3,023,637	12,731,637
副市長	7,968,000	2,481,700	10,449,700
教育長	7,128,000	2,220,075	9,348,075
議長	4,980,000	1,551,062	6,531,062
副議長	4,164,000	1,296,912	5,460,912
市議	3,912,000	1,218,425	5,130,425

（市3役には4年おきに退職金があります。市長は約1700万円など）

して、たいへん問題です。賛成討論も、反対討論も何人でも行うことができます。市民のみなさんの負託を受けて市議を務めている以上、重要な議案に対しては、なぜ賛成なのか、なぜ反対なのかをはっきりと発言することは市議の責任です。